

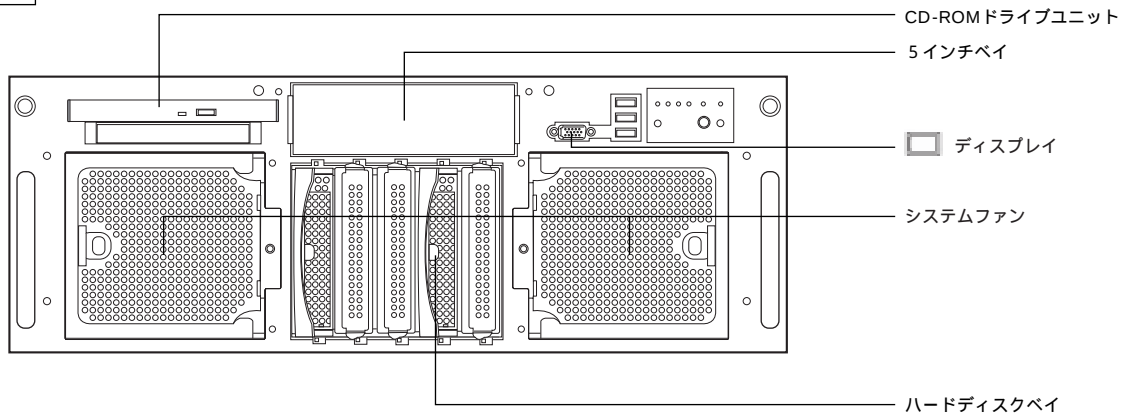
PRIMERGY RX600 S3

システム構成図

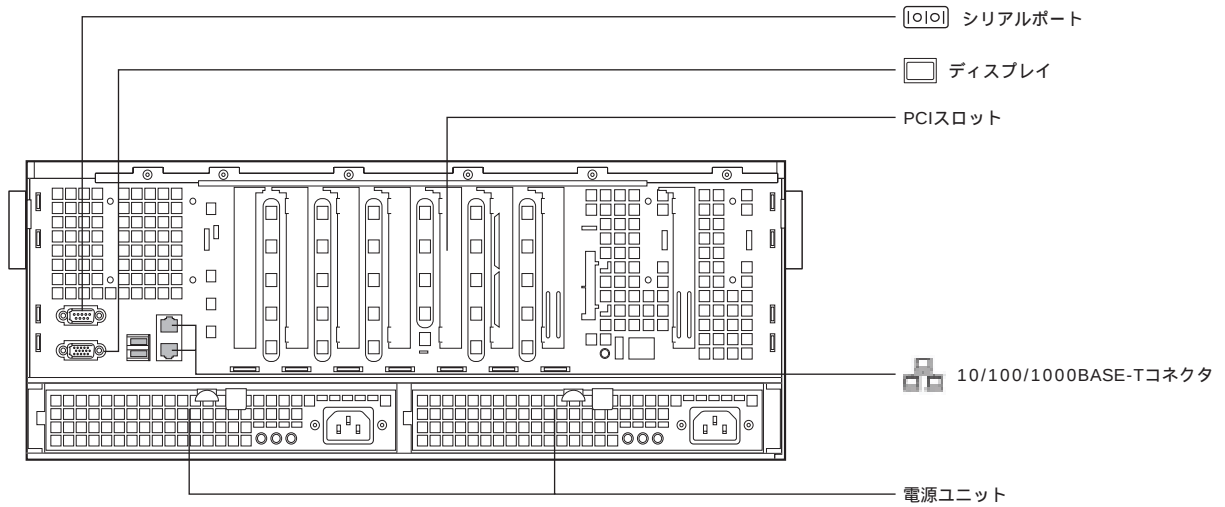


PRIMERGY RX600 S3

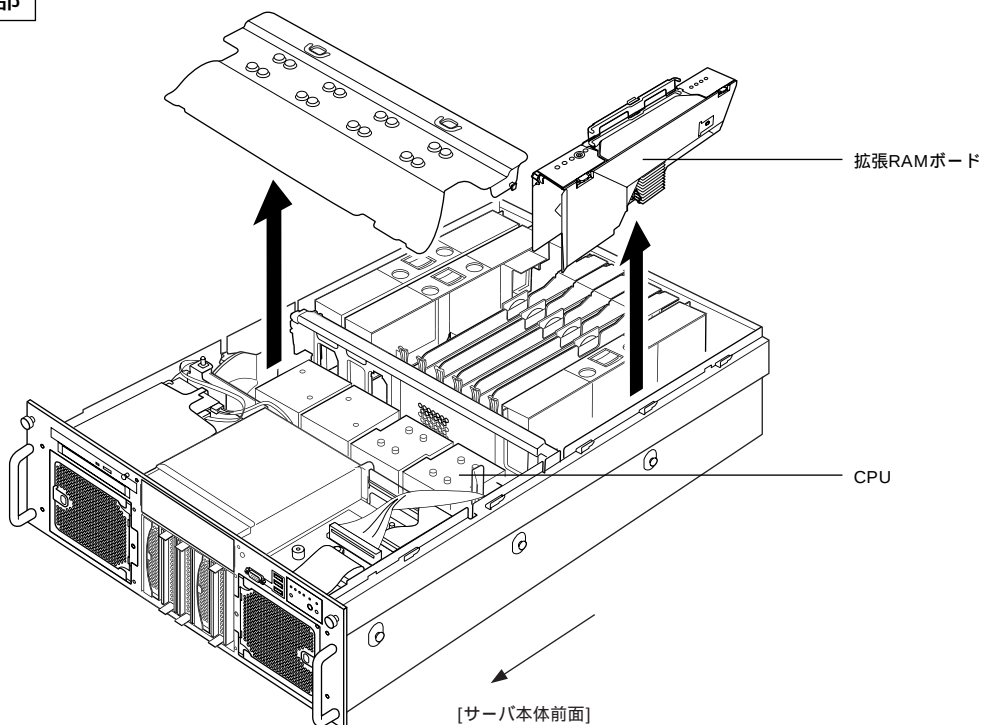
本体前面



本体背面



本体内部



PRIMERGY RX600 S3

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
⑦：カスタムメイド対象製品を示す。

PRIMERGY RX600 S3 仕様

モデル		PRIMERGY RX600 S3			
タイプ名称		ディスクレスタイプ	Windows Server® 2003 R2 x64 Edition アレタイプ -73GB / 147GB / 300GB × 2 (RAID1)	Windows Server® 2003 R2 アレタイプ -73GB / 147GB / 300GB × 2 (RAID1)	Windows Server® 2003 R2 アレタイプ -147GB / 300GB × 3 (RAID5)
型名	Xeon® 7140M (3.40GHz)	PGR6038AA	PGR60387V2 / 4V2 / 3V2	PGR60387S2 / 4S2 / 3S2	PGR60384S / 3S
	Xeon® 7120M (3GHz)	PGR6036AA	PGR60367V2 / 4V2 / 3V2	PGR60367S2 / 4S2 / 3S2	PGR60364S / 3S
CPU		デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー 7140M (3.40GHz) / 7120M (3GHz)			
	2次キャッシュメモリ	2 × 1MB			
	3次キャッシュメモリ	16MB / 4MB			
	プロセッサ数	2(4コア) (最大 4 (8コア))			
システムバス(FSB)		800MHz			
チップセット		Intel® E8501			
メインメモリ	標準	2GB (1GB ECC DDR2 SDRAM DIMM × 2) (SDDC対応)			
	最大 (*1)	64GB (4GB ECC DDR2 SDRAM DIMM × 16) (*2)			
画面制御機能		ATI RADEON 7000M 、 VRAM : 16MB (PCI)			
グラフィック表示機能 (*3)		640 × 480/800 × 600/1024 × 768/1280 × 1024ドット			
内蔵3.5インチベイ		5 (ホットプラグ対応)			
HDD (SCSI)	空きベイ数	5	3		2
	HDD標準 (*4) (*5)	-	73.4GB(PG-HDH71W) × 2 (RAID1) 146.8GB(PG-HDH41W) × 2 (RAID1) 300.0GB(PG-HDH31W) × 2 (RAID1)		146.8GB(PG-HDH41W) × 3 (RAID5) 300.0GB(PG-HDH31W) × 3 (RAID5)
	HDD最大 (*4) (*5)		1.5TB		
			1 (空き1)		
内蔵5インチベイ		最大24倍速 CD-ROM (ATAPI)			
内蔵CD-ROM		1 (ホットプラグ対応)			
拡張/バス スロット	PCI Express (x8) [x8]	3 (ホットプラグ対応)			
	PCI Express (x4) [x4]	1 (ホットプラグ対応)			
	PCI-X (64bit/133MHz) [3.3V]	2			
	PCI-X (64bit/100MHz) [3.3V]				
ディスクアレイ		標準搭載 (オンボード、256MBキャッシュ/バッテリーバックアップ機能付き)			
SCSIインターフェース (オンボード)		Ultra320 SCSI × 2ch			
FDD		オプション (*6)			
ネットワークインターフェース (オンボード)		2ポート(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)			
インターフェース		ディスプレイ × 2(アナログRGB) (*7)、シリアルポート(D-SUB9ピン)、USB × 6(Ver. 2.0)(内部 : 1 / 外部 : 5 (*6) (*8))			
キーボード/マウス		オプション (*8)			
サーバ監視ソフト		ServerView 標準添付 (*13)			
リモートサービス機能		オプション			
電源	入力電圧(周波数)/入力コンセント	AC200V(50/60Hz)/引掛型3Pロック (NEMA L6-15準拠) × 2			
	消費電力/発熱量	最大1100W / 3960kJ/h			
	冗長電源	標準搭載 (ホットプラグ対応)			
冗長ファン		標準搭載 (ホットプラグ対応)			
エネルギー消費効率 (*9)		デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー 7140M (3.40GHz) : 0.0088 / 7120M (3GHz) : 0.0099 (c区分)			
外形寸法 [W × D × H(mm)]		447(482.6(突起部含む)) × 706(737(突起部含む)) × 176(4U)			
質量		最大50kg			
使用環境		周囲温度 : 10 ~ 35 / 湿度 : 20 ~ 80% (ただし結露しないこと)			
インストールOS		-	Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SCAL付) (*10)	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SCAL付) (*11)	
サポートOS (*12)		Windows Server® 2003 R2, Standard Edition/ Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition/ Windows Server® 2003, Standard Edition (SP1)/ Windows Server® 2003, Enterprise Edition (SP1)/ Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition/ Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition/ Windows Server® 2003, Standard x64 Edition/ Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition/ Windows® 2000 Server (SP4)/ Windows® 2000 Advanced Server (SP4)/ Red Hat Enterprise Linux AS (v.3 for x86)/ Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86)/ Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T)/ VMware® Infrastructure 3 (*13)			
標準保証		3年間営業日以降訪問修理 (月曜 ~ 金曜、9:00 ~ 17:00 (祝日および年末年始を除く))			

(*1) OSにより使用可能なメモリ容量が異なります。詳細については、留意事項編の「OSにおける使用可能なメモリ容量について」を参照下さい。

(*2) 拡張RAMボード(PG-RB106)を3枚増設時(標準搭載を含めて合計4枚)の最大メモリ容量です。

(*3) 実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能、およびOSにより異なります。

(*4) ハードディスクの容量は1GB=1000³Byte、1TB=1000³Byte換算値です。

(*5) すべての内蔵ハードディスクはRAIDで構成する必要があります。

(*6) 別途FDDユニット(USB) (FMFD-51S)を手配し、USBより標準添付のUSB延長ケーブルを使用して接続します。FDDユニット(USB) (FMFD-51S)は複数台システムに最低1台必須です。

(*7) 装置前面および背面にあるディスプレイコネクタは同時に使用することはできません。また前面のコネクタはWindows® 2000 Server/ Windows® 2000 Advanced Serverでは使用できません。

(*8) KVMケーブル(USB)を使用してKVMスイッチ(4/8ポート)経由でキーボード、マウスに接続します。

(*9) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

(*10) Windows Server® 2003 R2 x64 Edition アレタイプに標準インストールされているOSは基本Windows OS変換機構(PGBSUW6)によりWindows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition/バンドルへの交換ができます。

(*11) Windows Server® 2003 R2 アレタイプに標準インストールされているOSは基本Windows OS変換機構(PGBSUW5)によりWindows Server® 2003 R2, Enterprise Editionへの交換ができます。

(*12) Linuxを動作させるために必要なドライバは添付されていません。Linux情報は弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/linux/>)を参照下さい。

(*13) VMware® を動作させるために必要なドライバ、ServerView、RAID監視ツールはVMware® に添付されています。

本装置の騒音値は、実測値約52.4dBとなっておりますので、専用室への推奨します。
オフィスへの設置の際には、設置環境に十分ご注意の上、導入願います。

RX600 S3

網かけ部分は標準搭載を示します。CPU、ハードディスクは各タイプにより異なります。

○の中の数字は搭載順を示す。-は搭載不可を示す。

PRIMERGY RX600 S3

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

PRIMERGY RX600 S3 本体

〔A-6〕PRIMERGY RX600 S3



(1)-1 一般モデル

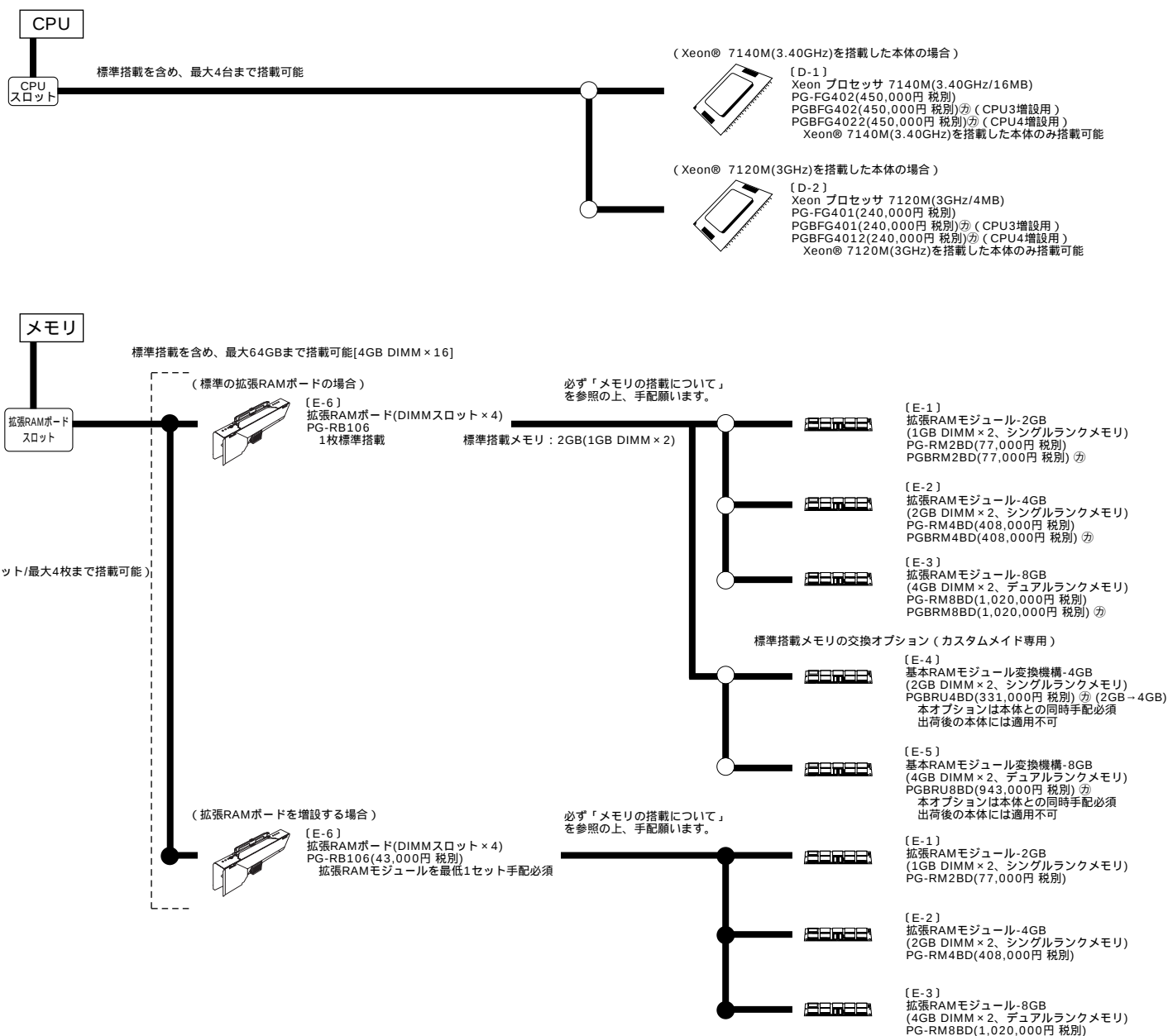
タイプ名		型名	希望小売価格 (税別)	CPU	メモリ	HDD	OS	キーボード/ マウス 標準添付 の有無	標準保証
ディスクレスタイプ		PGR6038AA	1,610,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2	2GB カスタムメイド 変更可能 ([メモリ]へ)	-	-		
		PGR6036AA	1,290,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					
Windows Server® 2003 R2 x64 Edition アレイタイプ	73GB × 2 (RAID1)	PGR60387V2	1,810,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		73.4GB(10,000rpm) × 2 (RAID1)	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition(5CAL) インストール Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition へ変更可能 ((1)-2へ)		
		PGR60367V2	1,490,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					
	147GB × 2 (RAID1)	PGR60384V2	1,850,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		146.8GB(10,000rpm) × 2 (RAID1)			
		PGR60364V2	1,530,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					
	300GB × 2 (RAID1)	PGR60383V2	1,958,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		300.0GB(10,000rpm) × 2 (RAID1)			
		PGR60363V2	1,638,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					
	Windows Server® 2003 R2 アレイタイプ	73GB × 2 (RAID1)	PGR60387S2	1,810,000円		Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		73.4GB(10,000rpm) × 2 (RAID1)	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition(5CAL) インストール Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition へ変更可能 ((1)-2へ)
			PGR60367S2	1,490,000円		Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2			
147GB × 2 (RAID1)		PGR60384S2	1,850,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		146.8GB(10,000rpm) × 2 (RAID1)			
		PGR60364S2	1,530,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					
300GB × 2 (RAID1)		PGR60383S2	1,958,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		300.0GB(10,000rpm) × 2 (RAID1)			
		PGR60363S2	1,638,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					
147GB × 3 (RAID5)		PGR60384S	1,910,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		146.8GB(10,000rpm) × 3 (RAID5)			
		PGR60364S	1,590,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					
300GB × 3 (RAID5)		PGR60383S	2,072,000円	Intel® Xeon® 7140M (3.40GHz) × 2		300.0GB(10,000rpm) × 3 (RAID5)			
		PGR60363S	1,752,000円	Intel® Xeon® 7120M (3GHz) × 2					

(1)-2 基本Windows OS変換機構 [カスタムメイド専用] サーバ本体と同時に手配願います。

品名	型名	希望小売価格 (税別)	備考
基本Windows OS変換機構 [Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition → Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition] (カスタムメイド専用)	PGBSUW6	454,000円	Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (25CAL) バンドル 本製品適用時はOSをインストールする必要があります。 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 [Windows Server® 2003 R2 x64 Edition アレイタイプ専用]
基本Windows OS変換機構 [Windows Server® 2003 R2, Standard Edition → Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition] (カスタムメイド専用)	PGBSUW5	454,000円	Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (25CAL) インストール 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 [Windows Server® 2003 R2 アレイタイプ専用]

RX600 S3

PRIMERGY RX600 S3 メモリ / 内蔵ディスク等



本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。

PRIMERGY本体等
また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図 (樹系図) では で表示してあります。

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

⑦：カスタムメイド対象製品を示す。

メモリの搭載について

- (1)拡張RAMボードは拡張RAMボードA(標準搭載)→拡張RAMボードB→拡張RAMボードC→拡張RAMボードDの順に実装すること。
 (2)同容量のDIMMを2枚単位で実装する。(容量の異なるDIMMの混在、また1枚での実装は不可)。
 (3)8GB (4GB DIMM×2、デュアルランクメモリ)→2GB(1GB DIMM×2、シングルランクメモリ)→4GB(2GB DIMM×2、シングルランクメモリ)の順でDIMMスロット1A,1B(Bank1)→2A,2B(Bank2)の順に実装すること。

[注1]搭載可能メモリ容量について

32ビットアーキテクチャーでは、拡張機器等の制御空間を必要とするため、実際に使用できるメモリ容量が減少する場合がありますのでご注意ください。
 搭載メモリ容量と使用可能メモリは以下ようになります。

OS	搭載メモリ容量	使用可能メモリ容量
Windows® 2000 Server (SP4)	~ 3.0GB	搭載メモリ容量と同じ
	4.0GB	搭載メモリ容量-1.0GB
Windows® 2000 Advanced Server (SP4)	~ 6.0GB	搭載メモリ容量と同じ
	8.0GB	搭載メモリ容量-1.0GB
上記以外のOS	~ 64.0GB	搭載メモリ容量と同じ

[注2]スベアメモリ機能について

スベアメモリ機能は拡張RAMボード単位でスベアメモリを割り当てます。

スベアメモリ機能を利用する場合は、以下の点にご注意ください。

- 拡張RAMボードのBank1とBank2に同容量のDIMMを実装する必要があります。
- すべての拡張RAMボードでスベアメモリ構成にする必要があります。
- メモリ・ミラーリング機能、メモリRAID機能は使用できません。
- 使用可能なメモリ容量は搭載したメモリ容量は以下の通りになります。
 - 8GB (4GB DIMM×2、デュアルランクメモリ)構成時 メモリ容量の3/4
 - 4GB (2GB DIMM×2、シングルランクメモリ)構成時 メモリ容量の半分
 - 2GB (1GB DIMM×2、シングルランクメモリ)構成時 メモリ容量の半分

搭載条件は以下ようになります。

拡張RAMボードA				拡張RAMボードB				拡張RAMボードC				拡張RAMボードD			
Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2
1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B
○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：メモリ搭載、-：メモリ非搭載

[注3]メモリ・ミラーリング機能について

メモリ・ミラーリング機能は拡張RAMボード2枚単位でミラーセットを構成します。

メモリ・ミラーリング機能を利用する場合は、以下の点にご注意ください。

- ミラーセット構成する2枚の拡張RAMボードには、メモリ容量を同じにする必要があります。
- ミラーセットは下記のように構成されます。
 - 拡張RAMボード 2枚構成時 ミラーセット#1 (拡張RAMボードA + 拡張RAMボードB)
 - 拡張RAMボード 4枚構成時 ミラーセット#1 (拡張RAMボードA + 拡張RAMボードB)
 - ミラーセット#2 (拡張RAMボードC + 拡張RAMボードD)
- スベアメモリ機能、メモリRAID機能は使用できません。
- 使用可能なメモリ容量は搭載したメモリ容量の半分になります。

搭載条件は以下ようになります。

ミラーセット#1								ミラーセット#2							
拡張RAMボードA				拡張RAMボードB				拡張RAMボードC				拡張RAMボードD			
Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2
1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B
○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
○	○	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-
○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：メモリ搭載、-：メモリ非搭載

[注4]メモリRAID機能について

メモリRAID機能は4枚の拡張RAMボードでメモリRAIDを構成します。

メモリRAID機能を利用する場合は、以下の点にご注意ください。

- すべての拡張RAMボードはメモリ容量を同じにする必要があります。
- スベアメモリ機能、メモリ・ミラーリング機能は使用できません。
- 使用可能なメモリ容量は搭載したメモリ容量の3/4になります。

搭載条件は以下ようになります。

拡張RAMボードA				拡張RAMボードB				拡張RAMボードC				拡張RAMボードD			
Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2	Bank1	Bank2
1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B	1A	1B	2A	2B
○	○	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：メモリ搭載、-：メモリ非搭載

[注5]ホットプラグ機能について

拡張RAMボードはメモリ・ミラーリング機能、メモリRAID機能利用時のみホットプラグに対応しています。

内蔵ハードディスクと内蔵バックアップ装置の接続形態

RX600 S3のオンボードSCSIには以下の図のようにUltra320 2チャンネルがあります。

オンボード	Ultra320 A	HDD用
SCSI	Ultra320 B	HDD用

内蔵ハードディスクと内蔵バックアップ装置を搭載する際は以下の表を参照の上、接続オプションカード/ケーブルを選択願います。



(*1)USB/バックアップ装置:PG-DT5041

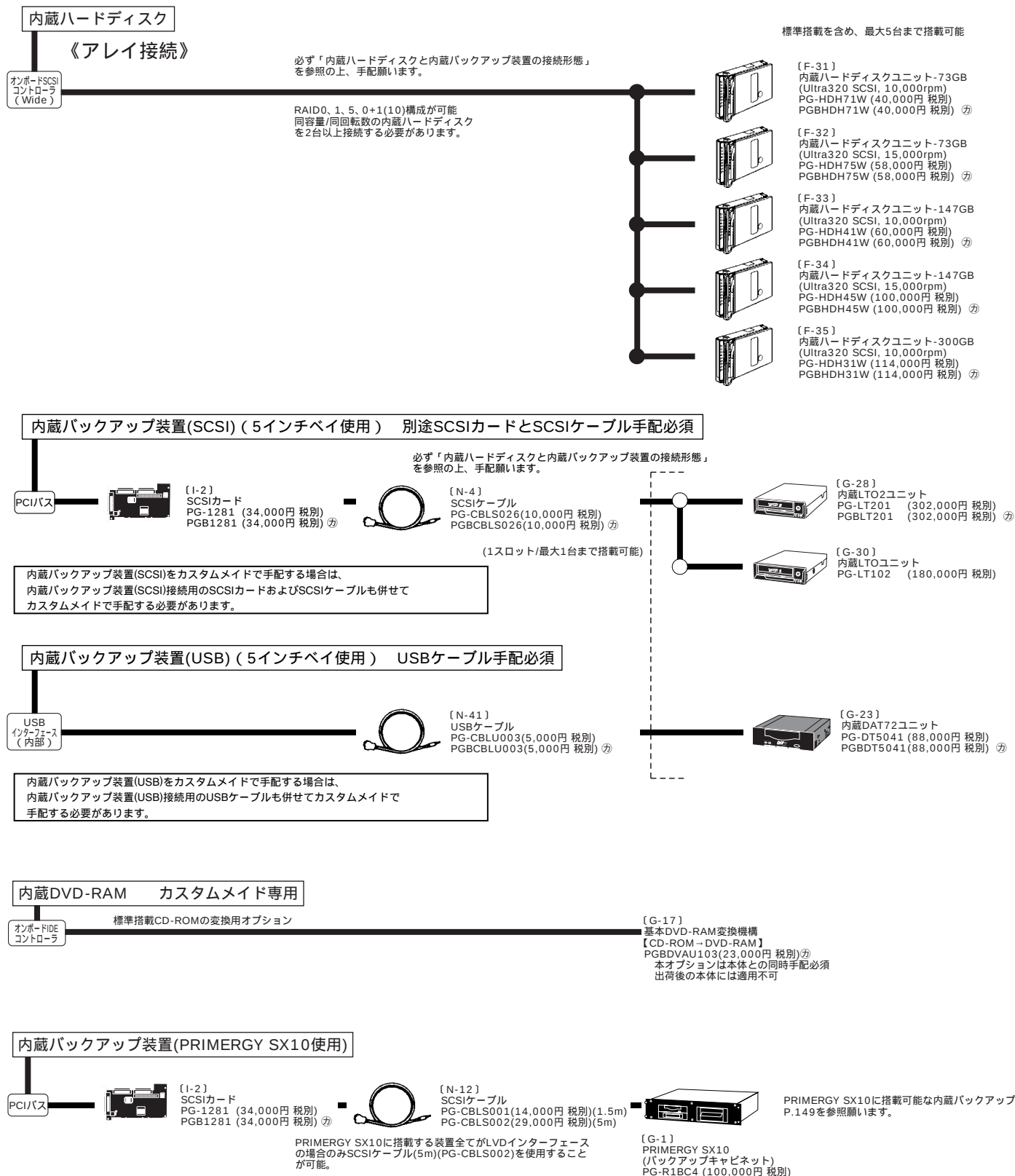
(*2)Wide/バックアップ装置:PG-LT201/PG-LT102

(*3)Wide/バックアップ装置:PG-DT501/PG-LT301/PG-LT201/PG-LT102

(*4)2ベイ使用するバックアップ装置:PG-LT301

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

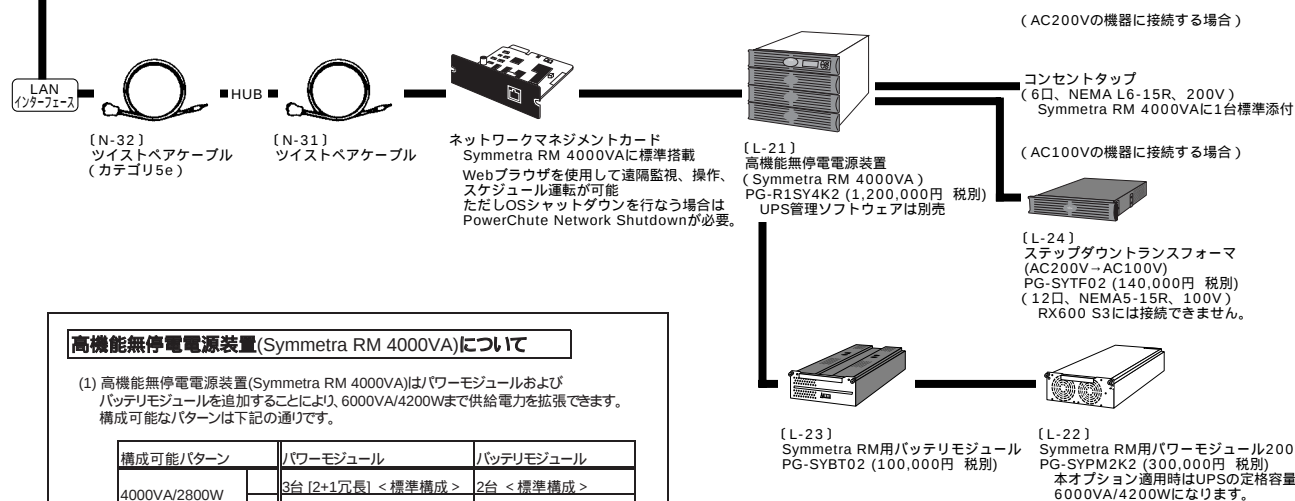
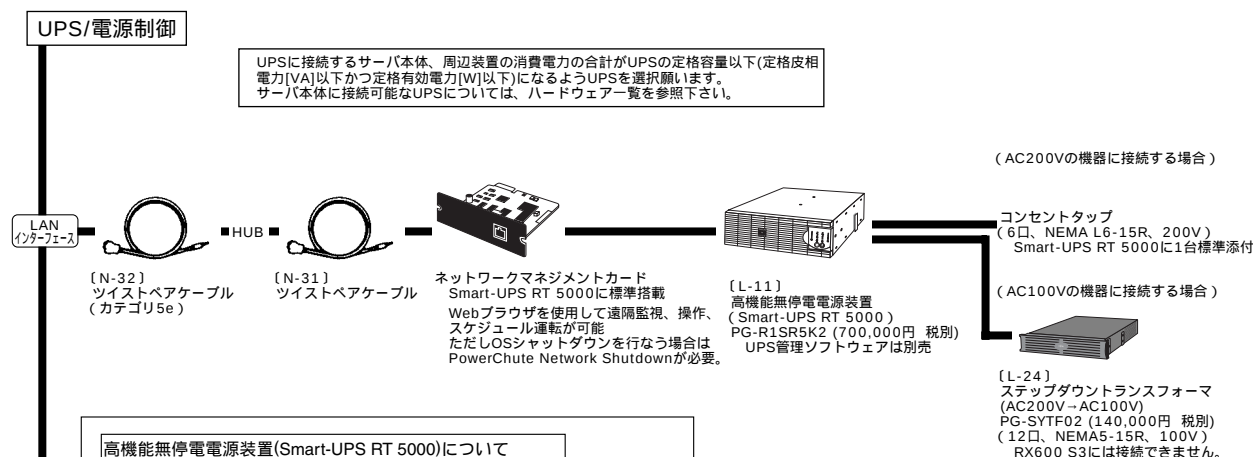
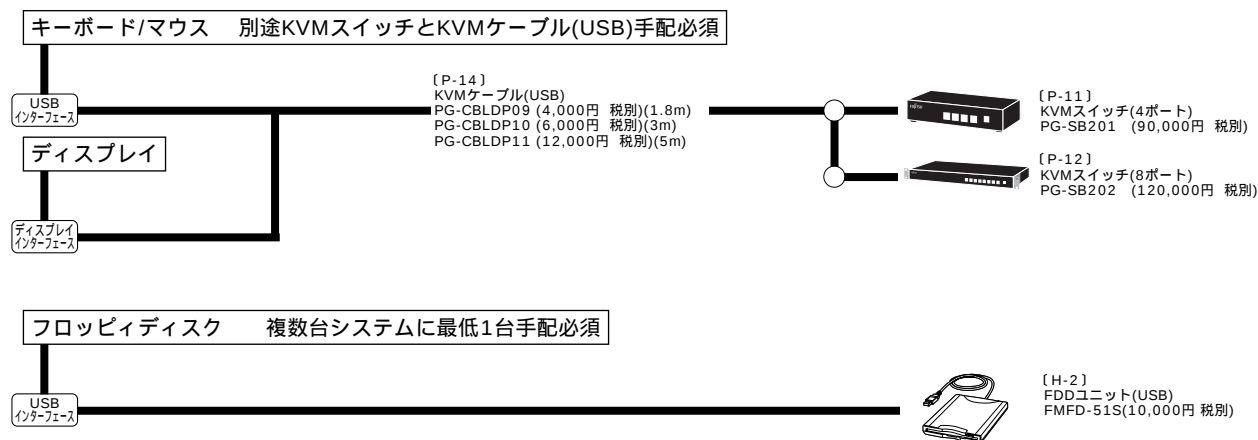


本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系
につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい
「希望小売価格」となっております。
PRIMERGY本体等
また、「標準価格」で提供している商品につきましては、
本システム構成図(樹系図)では で表示してあります。

PRIMERGY RX600 S3

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

㊦：カスタムメイド対象製品を示す。



本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系
につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい
「希望小売価格」となっております。
PRIMERGY本体等
また、「標準価格」で提供している商品につきましては、
本システム構成図(樹系図)では で表示してあります。

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

電源について

PRIMERGY RX600 S3は、AC200V電源を利用するため、装置設置に際し、AC200Vの電源敷設工事や二極接地型コンセントの取付け等が必要となる場合があります。設置場所の電源設備についてご確認ください。
PRIMERGY RX600 S3本体のAC電源ケーブルのプラグ(NEMA L6-15P)および設置場所に必要な電源コンセントの形状(NEMA L6-15R)は以下の通りです。

AC200V AC電源ケーブル・プラグ形状
(NEMA L6-15P)

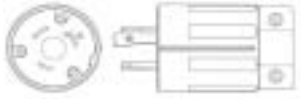


AC200V AC電源コンセント形状
(NEMA L6-15R)



高機能無停電電源装置(Smart-UPS RT 5000/Symmetra RM 4000VA)をご利用される場合、UPSに添付のAC電源のプラグ(NEMA L6-30P)および設置場所に必要な電源コンセントの形状(NEMA L6-30R)は以下の通りです。
UPSに添付のAC電源のプラグは25A/5000VAまで使用可能です。高機能無停電電源装置(Symmetra RM 4000VA)において最大容量(30A/6000VA)を必要とする場合は、UPSに添付のAC電源のプラグではなく端子台接続に取り替える必要があります。その場合は資格を有した電気技術者による工事が必要です。

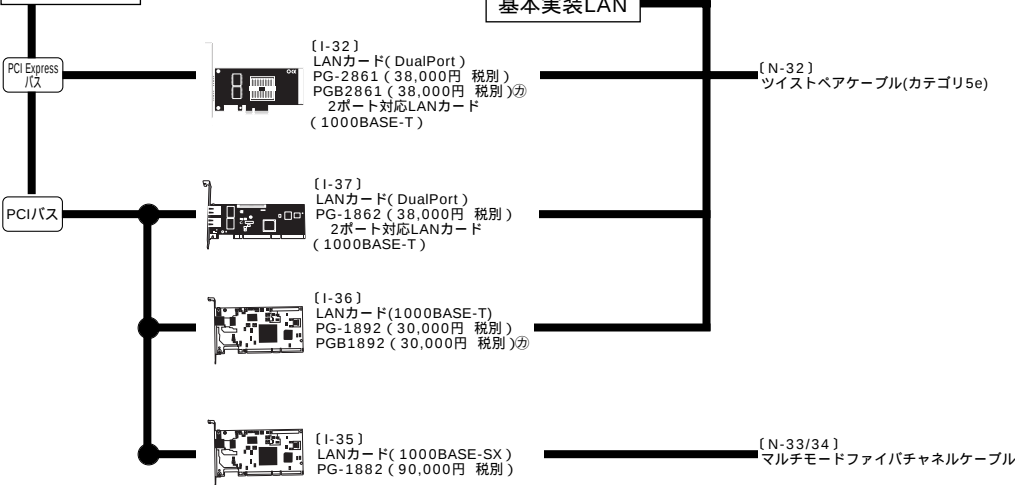
AC200V AC電源ケーブル・プラグ形状
(NEMA L6-30P)



AC200V AC電源コンセント形状
(NEMA L6-30R)



LANカード

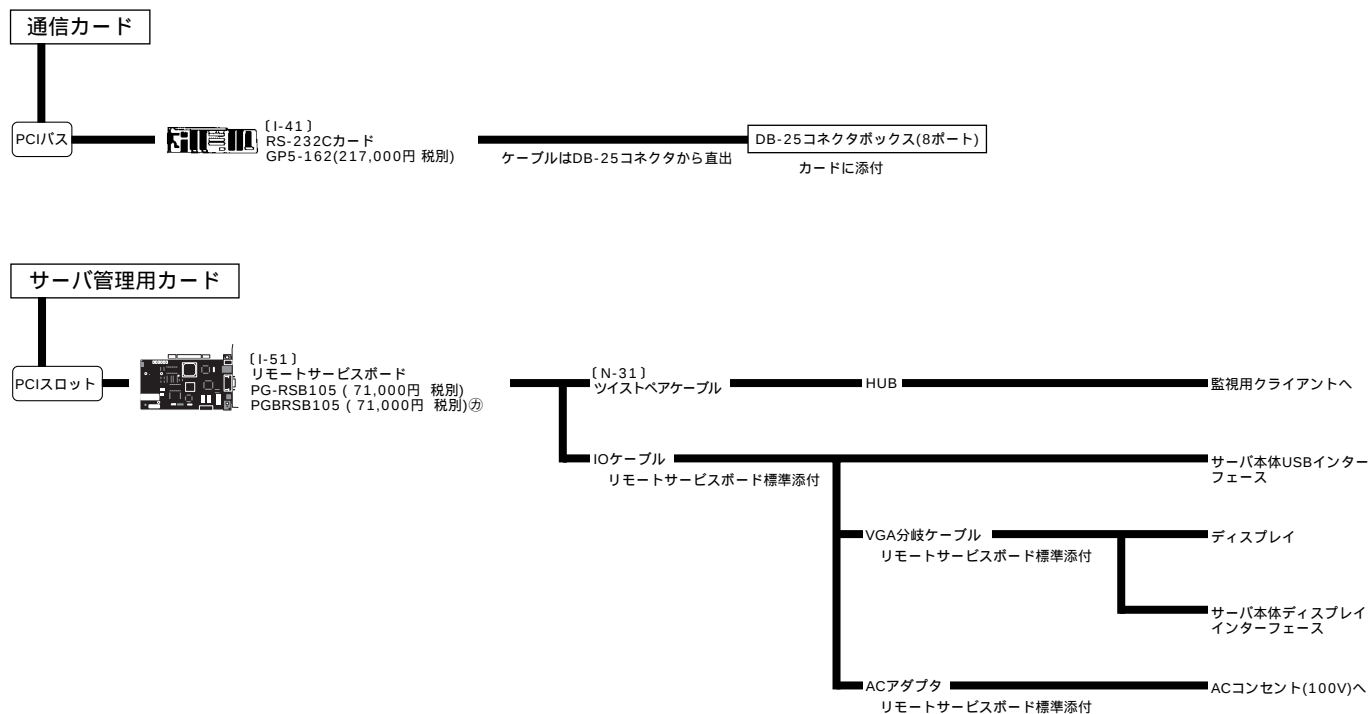


本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。
PRIMERGY本体等
また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図(樹系図)では 表示してあります。

PRIMERGY RX600 S3

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

㊦：カスタムメイド対象製品を示す。



RX600 S3

本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。

PRIMERGY本体等

また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図（樹系図）では 表示してあります。